

## 第168回 むつ市国民健康保険運営協議会会議概要

開催日時： 平成26年5月30日（金）午後6時30分

場 所： むつ市役所 大会議室A

出席委員： 白井会長、半田委員、富岡委員、木村委員、三上委員、田中委員、山田委員、堀内委員、中村委員、中野委員、立石委員、近原委員（委員＝13名）

関係部局： 赤田健康推進課長、赤坂税務課長、加藤総括主幹、伊藤主幹、佐藤川内庁舎市民福祉課長、笹谷大畑庁舎市民福祉課長、山崎脇野沢庁舎市民福祉課長

事務局： 畑中政策推進監兼国保年金課長、藤島国保GL、徳田主幹、佐藤主任主査、上林主任主査、澤田主事、丸谷主事、畑井主事

---

平成26年度第1回目の国保運営協議会の開催となる。  
開会に先立ち、辞令交付、組織会が行われた。

### 1 開 会

### 2 議事録署名委員の選出

- ・議事録署名人として、近原委員が選出された。

### 3 審 議 内 容

案件は （1）むつ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について  
（2）平成26年度むつ市国民健康保険事業実施計画について  
（3）平成25年度国民健康保険特別会計補正予算案について  
（4）平成25年度国民健康保険特別会計決算見込みについて

- ・審議は次のとおり行われた。

- ・案件1については、地方税法施行令改正により、国保税課税限度額の引き上げと国保税軽減対象の拡充が行われたことに伴い条例を改正するもので、その内容の説明を行った。

- ・案件2については、平成26年度の国民健康保険事業実施計画の説明であり、平成25年度との変更点については税収確保と医療費適正化に重点を置く内容としたことの説明を行った。  
委員からは数値目標について、達成に向けての施策はどのように行うのか説明が求められ、特定健診については、今年度の無料化の推移を見ながら再勧奨時期に対応を検討すること、人間ドックや脳ドックについては、保険証更新時にお知らせすると説明を行った。

- ・案件3については、平成25年度の国民健康保険特別会計補正予算であり、一般会計の整理に合わせて、一般会計繰入金の減額補正であることの説明を行った。

- ・案件4については、平成25年度の国民健康保険特別会計の決算見込みについて説明を行い、

現在見込まれる歳入歳出の見込みから、大幅な赤字決算となることから、その要因について質疑が行われた。

歳入については、被保険者の減少に伴う保険税及び交付金の減収があったこと、歳出については、後期高齢者支援金、介護納付金が増加したことにより、前年度とほぼ横ばいであったことから、歳入の減収がそのまま、赤字額に繋がっている。

ただし、特別会計における交付金や負担金、拠出金に関しては数年スパンでの計算となることから、医療費の増減や被保険者の減少に伴う影響額については、26年度会計以降で対応するものであると説明を行った。

#### 4 その他

今年度の視察研修の内容として、特定健康診査の実施率向上対策、ジェネリック医薬品の普及促進を目的に準備を進めていることを報告した。

#### 5 閉会